

此海邊  
札帳  
中島  
公園

八田  
三亭  
取



一

兵摩界政摩子

廿二  
子  
子  
子  
子  
子

東京にて取敢(す)申上事仕奉りしが十月廿二日

改るも身におるべし。其言を兄玉松丸におし

か今ほ致方せ之程に外おる。略し少くも捨

たに日増す事し何の事か今此に致す事あり

糸井博士の花井録簿は失敗とある。御方は何なり

ありとも也。此に托したる。今ほ社を録地へ乳へ

眼のあたりに十二月廿二日は東京に引越したる

ル。此の如くは地人との自業善程しおさる

矢成録を要し。何れにせよ。此を小冊子に

改む。内田へお取置。お少くも。お少くも。お少くも

さし。お少くも。お少くも。お少くも。お少くも

が大に。お少くも。お少くも。お少くも。お少くも

が大事なり。お少くも。お少くも。お少くも。お少くも

大正 年 月 日

大 阪 朝 日 新 聞 社 用 箋

て仕立られたる。主として、本報に於けるこのよきし、  
い何任に、言ふへの件、解り、件、は、是、つ、日、録  
を、上、げ、置、く、や、う、に、先、に、九、と、あ、ら、う

八田之申也

十月二十七日

坂本  
大生

二十一日、八田、村、根、を、責、し、上、條、な、ら、う、也、  
也

大正 年 月 日